

医学科プログラム

平成28年度後期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

平成28年度 授業時間配当表(医学科4年次)

	後 期(15)											
	Ⅰブロック(7)				Ⅱブロック(6)				補助ブロック(2)			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
月	救急医学		社会医学チュートリアル・実習		PBLチュートリアル		麻酔学		救急医学		麻酔学	
火	老年医学	生活生命医学	臨床実習入門		医療情報学1	PBLチュートリアル	臨床実習入門		老年医学	生活生命医学	臨床実習入門	
水	地域医療体験				PBLチュートリアル		臨床実習入門		医療情報学1	生活生命医学	臨床実習入門	
木	臨床医学特論1	生活生命医学	臨床実習入門		生活生命医学	PBLチュートリアル	免疫・アレルギー	臨床腫瘍学	臨床医学特論1	生活生命医学	免疫・アレルギー	臨床腫瘍学
金	産科学	主題人文社会	免疫・アレルギー	産科学	産科学	主題人文社会	PBLチュートリアル		産科学	主題人文社会	免疫・アレルギー	産科学

※ 配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※ 5時限目等で補講を行う場合がある。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

金曜日の主題等は、医療手話、生活と法律 刑法、芸術、哲学入門です。

【講義室名】

111講義室(講義・実習棟1階)

112講義室(講義・実習棟1階)

121講義室(講義・実習棟2階)

122講義室(講義・実習棟2階)

131講義室(講義・実習棟3階)

211講義室(アレスコ棟1階)

221講義室(アレスコ棟2階)

231講義室(アレスコ棟3階)

261講義室(アレスコ棟6階)

262講義室(アレスコ棟6階)

322講義室(総合教育棟2階)

323講義室(総合教育棟2階)

421講義室(臨床講義棟2階)

431講義室(臨床講義棟3階)

511講義室(生命科学棟1階)

※各授業の講義室は配当表どおりでない場合があります。下記より詳細を確認できますので、ご利用ください。

アクセス方法: 鳥取大学医学部ホーム > 医学部関連部門 > 医学教育総合センター > 学部教育支援室 > 学生・講義室スケジュール

URL: <http://www.med.tottori-u.ac.jp/departments/2787/2792/19197.html>

平成28年度・七曜表(医学科4年次)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
5	24	25	26	27	28	29	30	4
	1	2	3	4	5	6	7	5
	8	9	10	11	12	13	14	6
	15	16	17	18	19	20	21	7
6	22	23	24	25	26	27	28	8
	29	30	31	1	2	3	4	9
	5	6	7	8	9	10	11	10
	12	13	14	15	16	17	18	11
7	19	20	21	22	23	24	25	12
	26	27	28	29	30	1	2	13
	3	4	5	6	7	8	9	14
	10	11	12	13	14	15	16	15
8	17	18	19	20	21	22	23	16
	24	25	26	27	28	29	30	試験
	31	1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13	
9	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31	1	2	3	再試
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	1	

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
9	25	26	27	28	29	30	1	1
10	2	3	4	5	6	7	8	2
	9	10	11	12	13	14	15	3
	16	17	18	19	20	21	22	4
	23	24	25	26	27	28	29	5
11	30	31	1	2	3	4	5	6
	6	7	8	9	10	11	12	7
	13	14	15	16	17	18	19	8
	20	21	22	23	24	25	26	9
12	27	28	29	30	1	2	3	10
	4	5	6	7	8	9	10	11
	11	12	13	14	15	16	17	12
	18	19	20	21	22	23	24	13
1	25	26	27	28	29	30	31	14
	1	2	3	4	5	6	7	15
	8	9	10	11	12	13	14	16
	15	16	17	18	19	20	21	17
2	22	23	24	25	26	27	28	試験
	29	30	31	1	2	3	4	再試
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
3	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31		

備考

- ◆5月6日(金)は水曜日授業
- ◇6月1日(水)は鳥取大学記念日
- ◇7月25日～8月5日は定期試験期間
- ◇9月12日～9月30日は再試験期間
- ◆10月11日(火)は月曜日授業
- ◆12月28日(水)は金曜日授業
- ◇1月13日(金)午後は休講
- ◇1月30日～2月10日は定期試験期間
- ◇2月13日～2月24日は再試験期間
- ◇1月28日はOSCE
- ◇2月8日はCBT
- ◇2月18日はOSCE(再試)
- ◇3月1日はCBT(再試)

	月曜日の授業
	火曜日の授業
	水曜日の授業
	木曜日の授業
	金曜日の授業

※構内立入禁止

- 1月13日(午後)・14日・15日(センター試験)
- 2月11日(推薦入試)
- 2月25日・26日(前期入試)
- 3月12日(後期入試)
- (その他随時追加される場合がある)

医学科4年次科目(後期)

教養科目

【主題科目】

医療手話…………… 1年次 参照

【基幹科目】

(人文・社会分野)

生活と法律 刑法…………… 1年次 参照

芸術…………… 1年次 参照

哲学入門…………… 1年次 参照

専門科目

【基礎医学科目】

生活生命医学	{	生活習慣と健康…………… 1
		死と医学…………… 2

社会医学チュートリアル・実習…………… 3

【臨床医学科目】

産科学…………… 4～5

臨床腫瘍学…………… 6

免疫・アレルギー…………… 7

老年医学…………… 8

麻酔科学(麻酔学)…………… 9

救急医学…………… 10

医療情報学1…………… 11

PBLチュートリアル…………… 手引配布

臨床実習入門…………… 手引配布

地域医療体験…………… 12

臨床医学特論1…………… 13

生活生命医学(生活習慣と健康)

科目到達目標:生活習慣と健康の関連、生活習慣指導について理解・習得する

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/29(木)	2	131	喫煙と健康、禁煙指導	尾崎 米厚	環境予防医学	喫煙と健康の関係、禁煙指導法が説明できる。	喫煙関連疾患、ニコチン依存症のスクリーニング、ニコチン依存症の治療、受動喫煙防止対策、FCTC
2	10/4(火)	2	131	アルコールと健康	尾崎 米厚	環境予防医学	アルコールと健康の関連を説明できる。問題飲酒者への介入方法を理解できる。	アルコールと健康の関係、問題飲酒者のスクリーニング、介入・治療方法、関連要因、WHOの世界戦略
3	10/20(木)	2	131	生活習慣と原因不明の疾患	中村 好一	環境予防医学(非常勤講師)	原因不明疾患の原因究明の方法が分かる。	川崎病、難病、疫学研究方法論
4	11/10(木)	2	131	生活習慣への介入行動科学的方法	尾崎 米厚	環境予防医学	生活習慣改善のための介入方法の理論と実際的方法を説明できる。	行動科学理論、行動科学的手法、オペラント条件付け、ヘルス・ビリーフ・モデル、計画的行動理論、汎理論的モデル、社会的学習理論、ソーシャルサポート、コミュニティビルディング、エコロジカル・モデル、特定保健指導、ハイリスク・アプローチ、ポピュレーション・アプローチ
5	12/15(木)	1	131	生活習慣と脳血管疾患	磯 博康	環境予防医学(非常勤講師)	脳血管疾患と生活習慣の関係が説明できる。	脳血管疾患、高血圧、食生活、予防対策
6	12/27(火)	2	131	生活習慣とがん	祖父江 友孝	環境予防医学(非常勤講師)	生活習慣とがんの関係を説明できる。がんの記述疫学を説明できる。	記述疫学の動向、部位別がん、喫煙、食生活、アルコール、がん対策

人間力の要素:教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

評価:定期試験90%、講義演習での態度10%

生活生命医学(死と医学)

科目到達目標: 死因究明の制度, 死因診断の方法とその意義について学び, 正しい死亡診断書(死体検案書)の記載方法を知る。

科目責任者(所属教室): 飯野 守男(法医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/27(火)	2	131	法医学総論	飯野 守男	法医学	法医学とは何か, その意義・役割を理解する。	法医学の役割
2	9/30(金)	2	131	死の判定・死体現象	飯野 守男	法医学	死の判定方法, 死の医学的定義および社会的意義を理解する。早期死体現象・晩期死体現象について理解する。	死の判定, 三徴候死, 脳死, 死体現象
3	10/6(木)	2	131	損傷総論・損傷各論1	飯野 守男	法医学	損傷の種類について理解する。鋭器損傷の特徴と成傷機序について理解する。	損傷の種類と特徴, 鋭器損傷
4	10/13(木)	2	131	損傷各論2	飯野 守男	法医学	鈍器損傷の特徴と成傷機序について理解する。	鈍器損傷
5	10/18(火)	2	131	損傷各論3	飯野 守男	法医学	交通損傷の種類とその死因および社会的問題点について理解する。	交通損傷
6	10/25(火)	2	131	窒息総論・各論	飯野 守男	法医学	窒息の定義, 頸部圧迫による窒息とその種類ならびに死体所見について理解する。	窒息, 頸部圧迫
7	11/1(火)	2	131	異常環境による死	飯野 守男	法医学	熱傷の種類と病態を理解する。火災死の社会的問題点について理解する。凍死, 感電死や飢餓死などについて理解する。	熱傷, 焼死と焼死体, 凍死, 感電死, 飢餓死
8	11/8(火)	2	131	損傷各論4(頭部外傷)	小片 守	法医学 (非常勤講師)	頭部損傷の種類とその死因について理解する。	頭部外傷
9	12/22(木)	2	131	内因性急死	飯野 守男	法医学	内因性急死(いわゆる突然死)の病態とその社会的問題点について理解する。	内因性急死, 突然死
10	12/28(水)	2	131	死後画像診断	飯野 守男	法医学	死後画像診断(死亡時画像診断, オートプシー・イメージング, Ai)の有用性およびその限界について理解する。	死後画像診断, Ai
11	1/5(木)	2	131	アルコール医学	松本 博志	法医学 (非常勤講師)	アルコールに関する法規制やアルコール健康障害対策基本法について, その医学的根拠を理解するとともに, 飲酒による生体作用, 薬物動態や臓器障害について基本的な事項を説明できる。	飲酒関連法, 飲酒関連死, アルコール性臓器障害, アルコールの薬物動態学
12	1/10(火)	2	131	妊婦・小児の法医学	飯野 守男	法医学	妊娠に関連した死亡, 小児・乳幼児に関する法医学について理解する。	妊産婦死亡, 乳幼児突然死症候群, 児童虐待
13	1/11(水)	2	131	医事法	飯野 守男	法医学	医事に関連した法律の種類と医師の義務について理解する。	医事法, 医師の届出義務
14	1/12(木)	2	131	個人識別1(歯科鑑定)	藤本 秀子	法医学	歯科領域の個人識別, 法歯学分野の鑑定について理解する。	個人識別, 大規模災害
15	1/16(月)	2	131	個人識別2(白骨鑑定)	飯野 守男	法医学	白骨の個人識別について理解する(年齢, 性別, 身長, 死後経過時間など)。	物体検査, 白骨鑑定, 個人識別
16	1/17(火)	2	131	演習1: 死亡診断書・死体検案書	飯野 守男	法医学	死亡診断書(死体検案書)の意義, 記載法について理解する。実践的演習において記載方法を身に付ける(レポート提出)。	死亡診断書, 死体検案書
17	1/18(水)	2	131	演習2: 死亡診断書・死体検案書	飯野 守男	法医学	死亡診断書(死体検案書)の記載方法について理解する。実践的演習において記載方法を身に付ける(レポート提出)。	死亡診断書, 死体検案書

教育グランドデザインとの関連: 2, 4, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

評価: 定期試験 80

レポート 20

教科書: 「標準法医学 第7版」池田典昭編, 医学書院

参考書: 平成28年度版死亡診断書(死体検案書)記入マニュアル(厚労省HP)

社会医学チュートリアル・実習

科目到達目標:社会医学に関する知識および考え方を演習を通して習得する

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
31・32	9/26(月)	3・4	総研セミ等 ETU2-5~8 ETU3-5~13	各班にわかれて実習	黒沢・尾崎・飯野・ 加藤・天野・大谷・ 金城	社会医学講座	調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
33・34	10/3(月)	3・4	総研セミ等 ETU3-5~13	各班にわかれて実習	黒沢・尾崎・飯野・ 加藤・天野・大谷・ 金城	社会医学講座	調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
35・36	10/11(火)	3・4	総研セミ等 ETU3-5~13	各班にわかれて実習	黒沢・尾崎・飯野・ 加藤・天野・大谷・ 金城	社会医学講座	調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
37・38	10/17(月)	3・4	総研セミ等 ETU3-5~13	各班にわかれて実習	黒沢・尾崎・飯野・ 加藤・天野・大谷・ 金城	社会医学講座	調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
39・40	10/24(月)	3・4	総研セミ等 ETU3-5~13	各班にわかれて実習	黒沢・尾崎・飯野・ 加藤・天野・大谷・ 金城	社会医学講座	調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
41~43	10/31(月)	3・4・5	131	実習発表会	黒沢・尾崎・飯野・ 加藤・天野・大谷・ 金城	社会医学講座	各班の学んだことの共有。	社会医学的考えかた
44~46	11/7(月)	3・4・5	131	実習発表会	黒沢・尾崎・飯野・ 加藤・天野・大谷・ 金城	社会医学講座	各班の学んだことの共有。	社会医学的考えかた

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

評価:定期試験40%、実習点60%(実習態度等)

その他:テーマに沿った実習・演習を行います。テーマは担当分野で行い、班分けは学生間で決めてもらいます。

祝日と重なり実習数が減るので、最後の3回は5限までとして調整します。

定期試験:12月26日(月)1時限

産科学

科目到達目標:産科学の病因・病態ならびに治療法を理解する。

科目責任者(所属教室):原田 省(生殖機能医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/30(金)	1	131	妊娠の経過	上垣 崇	女性診療科群	正常妊娠の経過を説明できる。	妊婦健診、胎勢、胎位、胎向
2	9/30(金)	4	131	妊娠の診断法 胎児・胎盤検査法(1)	原田 崇	総合周産期母子 医療センター	妊娠の診断法を説明できる。産科の超音波検査法の所見を説明できる。	問診、分娩予定日の決定法、妊娠反応、超音波検査
3	10/7(金)	1	131	胎児・胎盤系の発達	坂本 靖子	女性診療科群	胎児・胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる。	栄養胚葉、胎芽胚葉、卵膜、胎盤、臍帯、羊水
4	10/7(金)	4	131	正常・異常産褥	荒田 和也	生殖機能医学	産褥の過程と異常産褥の病態を説明できる。乳房・乳腺の妊娠中と授乳期のでの変化を説明できる。	子宮復古、悪露、乳汁分泌、子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎、血栓症
5	10/14(金)	1	131	妊娠に伴う母体変化	坂本 靖子	女性診療科群	妊娠に伴う身体的変化を概説できる。	性器の変化、全身の変化、代謝の変化
6	10/14(金)	4	131	分娩の経過(2)	荒田 和也	生殖機能医学	正常分娩の経過を説明できる。	分娩の前徴、分娩第1期、分娩第2期、分娩機転、分娩第3期、胎盤の剥離と娩出
7	10/21(金)	1	131	異常妊娠(1)	坂本 靖子	女性診療科群	妊娠中期以後の異常を説明できる。	早産、多胎妊娠、TTTS
8	10/21(金)	4	131	分娩の経過(1)	上垣 崇	女性診療科群	正常分娩の経過を説明できる。	分娩の3要素、骨・軟産道、児頭の形状、児頭の変形、陣痛
9	10/28(金)	1	131	胎児・胎盤検査法(2)	原田 崇	総合周産期母子 医療センター	分娩監視装置による検査法の意義と異常所見を説明できる。胎児・胎盤検査法の意義と異常所見を説明できる。	CTG、NST、fetal wellbeing、hPL、E3
10	10/28(金)	4	131	異常妊娠(2)	上垣 崇	女性診療科群	妊娠高血圧症候群の病態・管理を説明できる。	妊娠高血圧症候群
11	11/4(金)	1	131	異常妊娠(3)	経遠 孝子	女性診療科群	羊水の異常を説明できる。	羊水過多、羊水過少、羊水塞栓症、巨大児、IUGR
12	11/4(金)	4	131	異常妊娠(4)	荒田 和也	生殖機能医学	妊娠初期の異常を説明できる。	妊娠悪阻、流産、異所性妊娠、胎状奇胎
13	11/11(金)	1	131	異常妊娠(5)	原田 崇	総合周産期母子 医療センター	妊娠中期以後の異常を説明できる。	細菌性膣症、絨毛膜羊膜炎、前期破水、GBS
14	11/11(金)	4	131	異常妊娠(6)	経遠 孝子	女性診療科群	附属物の異常を説明できる。	前置胎盤、常位胎盤早期剥離、HELLP、子癇
15	11/18(金)	1	131	妊娠合併症(1)	経遠 孝子	女性診療科群	妊娠中の合併症を説明できる。	合併症妊娠(GDM、甲状腺機能異常、自己免疫疾患)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
16	11/25(金)	1	131	異常分娩(1)	坂本 靖子	女性診療科群	産道の異常を説明できる。	骨産道、CPD、軟産道強靱症、回旋異常
17	12/2(金)	1	131	妊娠合併症(2)	上垣 崇	女性診療科群	妊娠中の合併症を説明できる。	母子感染症
18	12/9(金)	1	131	妊娠合併症(3)	経遠 孝子	女性診療科群	妊娠中の合併症を説明できる。	合併症妊娠(呼吸器、血液疾患、婦人科疾患)、血液型不適合妊娠
19	12/16(金)	1	131	妊娠合併症(4)	原田 崇	総合周産期母子 医療センター	妊娠中の合併症を説明できる。	胎児奇形、染色体異常、放射線被曝、薬の催奇性
20	12/28(水)	1	131	異常分娩(2)	荒田 和也	生殖機能医学	産科出血について説明できる。	産科出血(子宮内反症、弛緩出血、癒着胎盤、その他)
21	1/6(金)	1	131	異常分娩(3)	経遠 孝子	女性診療科群	陣痛の異常を説明できる。	微弱陣痛、遷延分娩、陣痛促進剤、過期産
22	1/6(金)	4	131	産科手術	荒田 和也	生殖機能医学	産科手術を説明できる。	帝王切開術、子宮頸管縫縮術、流産手術、骨盤位分娩、産科救急
23	1/13(金)	1	131	産科学まとめ	原田 崇	総合周産期母子 医療センター	産科学について概要が理解できる。	妊娠および分娩に関する最近話題、統計、関係法規

教育グランドデザインとの関連:1. 2. 3. 7.

学位授与の方針との関連:1. 3. 4.

評価:定期試験 100%

参考書:病気が見える vol10 産科 MEDIC MEDIA

臨床腫瘍学

科目到達目標:臨床腫瘍学の基本を理解する。

科目責任者(所属教室):辻谷 俊一(がんセンター)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/17(木)	4	131	がんの生物学	辻谷 俊一	がんセンター	がんの発生・進展における生物学的特性について理解する。	がん、増殖シグナル、免疫回避機構
2	12/1(木)	4	131	支持療法・症状管理	阪本 智宏	化学療法センター	副作用対策、症状管理を理解する。	副作用、呼吸器症状、消化器症状
3	12/8(木)	4	131	化学療法	阪本 智宏	化学療法センター	がんの化学療法について理解する。	化学療法、分子標的治療
4	12/15(木)	4	131	標準治療とがん救急	辻谷 俊一	がんセンター	がんの標準治療とがん救急への対応を理解する。	手術、放射線、抗がん剤、がん救急
5	1/5(木)	4	131	疼痛管理	大山 賢治	がんセンター	がん性疼痛の機序と管理法を理解する。	鎮痛薬、鎮痛補助薬、疼痛管理
6	1/11(水)	1	131	予防・検診・診断	辻谷 俊一	がんセンター	発がん予防およびがんの診断について理解する。	集団検診、画像診断、腫瘍マーカー
7	1/12(木)	4	131	心理社会的側面	吉本 美和	緩和ケアセンター	がん患者や家族の心理を理解する。	精神症状、地域連携、社会的基盤
8	1/16(月)	4	131	臨床試験	大山 賢治	がんセンター	がんの臨床試験について理解する。	インフォームド・コンセント、臨床試験

教育グランドデザインとの関連: 1,2,3

学位授与の方針と関連: 1,2

評価: 定期試験 100%

教科書:がん診療レジデントマニュアル第6版(医学書院)

免疫・アレルギー

科目到達目標: 免疫アレルギー疾患の病態を理解し、診断および治療を説明できる。

科目責任者(所属教室): 竹内 裕美(耳鼻咽喉・頭頸部外科学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/30(金)	3	131	膠原病の概念	清水 英治	分子制御内科学	リウマチ性疾患・膠原病を説明できる。	全身性自己免疫疾患、自己抗体、多臓器非特異的炎症性疾患
2	10/7(金)	3	131	血管炎症候群, 混合性結合組織病(MCTD)	長谷川 泰之	第三内科診療科群	血管炎症候群の病態、診断、治療が理解できる。	高安病、結節性多発動脈炎、ANCA関連血管炎
3	10/14(金)	3	131	血管炎症候群	長谷川 泰之	第三内科診療科群	MCTDの病態、診断、治療が理解できる。	抗U1-RNP抗体、ソーセージ様手指、肺高血圧症
4	10/21(金)	3	131	膠原病性肺炎	山崎 章	第三内科診療科群	膠原病肺の病態を理解し、症候、診断および治療を説明できる。	膠原病肺、慢性関節リウマチ、強皮症、皮膚筋炎、間質性肺炎
5	10/28(金)	3	131	アナフィラキシー	山崎 章	第三内科診療科群	アナフィラキシーの病態を理解し、症候、診断および治療を説明できる。	アナフィラキシー、ショック、IgE、ハチ、皮下
6	11/4(金)	3	131	悪性関節リウマチ	山崎 章	第三内科診療科群	悪性関節リウマチの病態を理解し、症候、診断および治療を説明できる。	悪性関節リウマチ、全身性動脈炎型、末梢動脈炎型
7	11/11(金)	3	131	筋炎	古和 久典	脳神経内科学	皮膚筋炎、多発筋炎の症候、診断と治療を説明できる。	皮膚筋炎、多発筋炎
8	11/17(木)	3	131	全身性エリテマトーデス(SLE)	岡崎 亮太	第三内科診療科群	SLEの病態、診断、治療が理解できる。	蝶形紅斑、抗核抗体、中枢神経ループス、ループス腎炎
9	11/24(木)	3	131	強皮症、シェーグレン症候群	岡崎 亮太	第三内科診療科群	強皮症、シェーグレン症候群の病態、診断、治療が理解できる。	レイノー現象、皮膚硬化、CREST症候群、間質性肺炎
10	12/1(木)	3	131	膠原病の皮膚病変	山田 七子	卒後臨床研修センター	膠原病の皮疹を理解し、その種類を列挙できる。	蝶形紅斑、ヘリオトロフ疹、ゴットロン徴候、指尖潰瘍、皮膚硬化、光線過敏、脱毛、メカニックスハンド
11	12/8(木)	3	131	アレルギー性鼻炎	榎本 雅夫	耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)	花粉症を含めた鼻アレルギーの病態を理解し、症候、診断、治療を説明できる。	house dust mite、花粉症、IgE、肥満細胞、Th1・Th2、サイトカイン
12	12/15(木)	3	131	薬物アレルギー	長谷川 純一	薬物治療学	主な薬物アレルギーを列挙し予防策と対処法を説明できる。	薬物アレルギー、薬物有害反応、薬疹、SJS、TEN、薬剤性過敏症症候群
13	1/5(木)	3	131	耳鼻咽喉科領域の免疫アレルギー疾患	竹内 裕美	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	主な耳鼻咽喉科領域の免疫アレルギー疾患の病態、診断、治療を説明できる。	ベーチェット病、シェーグレン症候群、ヴェグナー症候群、鼻アレルギー類似疾患
14	1/6(金)	3	131	眼科領域の免疫アレルギー疾患	宮崎 大	眼科	主な眼科領域の免疫アレルギー疾患の病態、診断、治療を説明できる。	ブドウ膜炎、アレルギー性結膜炎、ベーチェット病、シェーグレン症候群、加齢性黄斑変性症
15	1/12(木)	3	131	食物アレルギー	竹内 裕美	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	食物アレルギーの病態、診断、治療を説明できる。	食物アレルギー、口腔アレルギー症候群

教育グランドデザインとの関連: 2, 7

学位授与の方針と関連: 1

評価: 定期試験 100%

老年医学

科目到達目標: 高齢者の特性を理解し、老化と関連した主要疾患について説明できる。

科目責任者(所属教室): 古和 久典(脳神経内科学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/21(金)	5	131	総論	野村 哲志	神経内科	高齢者の特徴や特有の病態の理解、対応。	高齢者、老年学と老年医学、老化の定義と学説、遺伝的早老症、健康寿命
2	11/1(火)	1	131	老化と消化器障害	岡野 淳一	機能病態内科学	消化器疾患における老化の理解。	老化と消化器(総論)
3	11/8(火)	1	131	老化と消化器障害	岡野 淳一	機能病態内科学	消化器疾患における老化の理解。	高齢者の消化器疾患(各論)
4	11/10(木)	1	131	老化と悪性腫瘍	小谷 昌広	分子制御内科学	悪性腫瘍と老化の理解。	疫学、化学療法、手術療法、放射線治療、緩和医療
5	11/15(火)	1	131	老化と呼吸器障害	井岸 正	卒後臨床研修センター	呼吸疾患における老化の理解。	高齢者肺炎、誤嚥、嚥下反射、咳反射、ワクチン
6	11/22(火)	1	131	老化と循環器・代謝障害	加藤 克	第一内科 診療科群	循環器疾患における老化の理解。	老化の原則、生理的・病的老化、心臓の老化、心筋梗塞、心不全、閉塞性動脈硬化症
7	12/1(木)	1	131	老化と循環器・代謝障害	福井 裕子	地域医療学 (非常勤講師)	代謝性疾患における老化の理解。	生活習慣病、動脈硬化症とその危険因子、糖尿病、甲状腺の老化、骨粗鬆症
8	12/12(月)	5	131	老化と神経障害	野村 哲志	神経内科	老化と神経障害の理解。	加齢による神経系の変化、高齢者の神経疾患(各論)

教育グランドデザインとの関連: 2,3,4

学位授与の方針と関連: 1,4

評価: 定期試験 100%

教科書: 老年医学テキスト改訂3版、日本老年医学会編、2008年、メジカルレビュー社

麻酔科学(麻酔学)

科目到達目標: 麻酔科学とその周辺領域の知識を獲得し、患者の全身管理法を説明できる。

科目責任者(所属教室): 稲垣 喜三(麻酔・集中治療医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/14(月)	3	131	麻酔科学総論	稲垣 喜三	麻酔・集中治療医学	麻酔の概念の理解と麻酔時や侵襲時の生体反応が説明でき、術前患者評価法と麻酔の適応を考える。	ストレス反応、恒常性維持機構、術前評価
2	11/14(月)	4	131	臨床麻酔科学1	持田 晋輔	麻酔診療科群	周術期の体液管理と電解質管理を理解し、輸液や輸血の適応が説明できる。	輸液法、輸血法、体液・電解質管理
3	11/21(月)	3	131	臨床麻酔科学2	大嶋 嘉明	麻酔・集中治療医学	吸入麻酔薬と静脈麻酔薬の種類と適応、禁忌、合併症が説明できる。	吸入麻酔薬、静脈麻酔薬、オピオイド
4	11/21(月)	4	131	臨床麻酔科学3	倉敷 達之	手術部	局所麻酔薬と筋弛緩薬の種類と適応、禁忌、合併症が説明できる。	局所麻酔薬、筋弛緩薬、区域麻酔法
5	11/28(月)	3	131	臨床麻酔科学4	舩木 一美	麻酔診療科群	血液凝固系および血栓症を理解するとともに、肺塞栓症の予防と治療が説明できる。	抗凝固法、深在静脈血栓症、肺塞栓症
6	11/28(月)	4	131	麻酔科学各論1	北川 良憲	麻酔診療科群	呼吸器外科の麻酔法と肺循環の特殊性を理解する。	呼吸生理、肺循環、低酸素性肺血管収縮
7	12/5(月)	3	131	麻酔科学各論2	仲宗根 正人	麻酔診療科群	小児や妊婦の病態生理を理解し、麻酔法の選択と適応が説明できる。	小児麻酔、産科麻酔、周産期麻酔管理
8	12/5(月)	4	131	麻酔科学各論3	湊 弘之	麻酔診療科群	代表的な心臓・大血管外科手術の麻酔法と冠循環を理解する。	冠循環、体外循環、心機能評価、心エコー法
9	12/12(月)	3	131	麻酔科学各論4	遠藤 涼	麻酔・集中治療医学	脳神経外科の麻酔法と脳循環の特殊性を理解する。	脳循環、脳保護法、低体温法
10	12/12(月)	4	131	麻酔科学 up to date	稲垣 喜三	麻酔・集中治療医学	最新の麻酔科学の話題から、麻酔科学の進歩を知る。	筋弛緩薬、吸入麻酔薬、モニタリング
11	12/19(月)	3	131	ペインクリニック1	大槻 明広	手術部	痛覚伝達経路と疼痛制御機構を理解し、痛みの診断手順が説明できる。	急性痛、慢性痛、下行性抑制系
12	12/19(月)	4	131	ペインクリニック2	青木 亜紀	手術部	疼痛治療に必要な神経ブロック法と薬物の選択と適応が説明できる。	神経ブロック法、鎮痛薬、鎮痛補助薬
13	12/26(月)	3	131	集中治療医学1	舩木 一美	麻酔診療科群	急性呼吸不全の病態生理と治療法を理解し、人工呼吸管理法が説明できる。	急性肺傷害、ARDS、人工呼吸管理
14	12/26(月)	4	131	集中治療医学2	南 ゆかり	高次集中治療部	急性循環不全の病態生理と治療法を理解し、循環補助法が説明できる。	ショック、循環補助法、循環作動薬
15	1/16(月)	3	131	集中治療医学3	森山 直樹	高次集中治療部	敗血症の病態生理と治療法を理解し、説明できる。	敗血症性ショック、感染症、SIRS

教育グランドデザインとの関連: 2, 3

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

評価: 定期試験 75%

レポート 25%

参考書: ミラー麻酔科学 メディカルサイエンスインターナショナル 監修: 武田純三 2007 年

麻酔科研修ノート改訂2版 診断と治療社 責任編集 稲田英一 2014年

救急医学

科目到達目標:救急医療システム、災害時医療、および各種救急疾患の診療に関して説明できる。

科目責任者(所属教室):本間 正人(救急・災害医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/26(月)	1	131	救急医学概論	本間 正人	救急・災害医学	救急医療システムや救急医学体系が説明できる。	救急医療システム、救急医学の特殊性、救急医学体系
2	9/26(月)	2	131	心肺蘇生法総論	本間 正人	救急・災害医学	心肺蘇生法の理論を知る。	心肺停止患者の疫学、心停止の心電図、蘇生後脳症
3	9/27(火)	1	131	病院前医療学と国際援助	生越 智文	救急・災害医学	病院前医療を知る。国際緊急援助隊活動を知る。	ドクターカー、ドクターヘリ、国際援助
4	10/3(月)	1	131	心肺蘇生法各論	本間 正人	救急・災害医学	心肺蘇生法の実際を知る。	BLS、AED、ACLS、除細動
5	10/3(月)	2	131	熱傷	本間 正人	救急・災害医学	熱傷の診療を知る。	病態、診断、重症度、治療
6	10/11(火)	1	131	急性中毒学総論	寺岡 麻梨	救急・災害医学	各種中毒の診療を知る。	急性中毒の疫学、農薬物の検索、毒物の排除、解毒薬・拮抗薬
7	10/11(火)	2	131	急性中毒学各論	寺岡 麻梨	救急・災害医学	各種中毒の診療を知る。	医薬、農薬、工業薬品、ガス、アルコール、自然毒、家庭用品、麻薬中毒
8	10/17(月)	1	131	災害医療総論	本間 正人	救急・災害医学	災害医療体制を知る。	災害拠点病院、DMAT、広域医療搬送、広域災害医療情報システム、被ばく医療
9	10/17(月)	2	131	災害医療総論	本間 正人	救急・災害医学	災害時の診療と医師の役割を知る。	トリアージ、治療、搬送、トリアージタグ、CSCATTT
10	10/24(月)	1	131	外傷学総論	生越 智文	救急・災害医学	病院前救護体制における外傷初療学を知る。	JPTEC、Golden hour、Preventable trauma death
11	10/24(月)	2	131	外傷学各論	生越 智文	救急・災害医学	救急外来における外傷初療学を知る。	JATEC、ABCDEs approach、緊急治療を要する損傷、FAST
12	10/31(月)	1	131	救急外来診療	本間 正人 一番ヶ瀬 博	救急・災害医学	救急外来での診療手順、診断法を知る。	救急診療手順、超音波・放射線・採血検査
13	10/31(月)	2	131	救急外来診療2	本間 正人 一番ヶ瀬 博	救急・災害医学	救急外来で遭遇する致死性の病態を学ぶ。	・ショックの定義、分類、病態、アナフィラキシー、PE
14	11/7(月)	1	体育館	災害医療各論	本間 正人	救急・災害医学	災害訓練	災害救護訓練
15	11/7(月)	2	体育館	災害医療各論	本間 正人	救急・災害医学	災害訓練	災害救護訓練

教育グランドデザインとの関連:2,3,6

学位授与の方針と関連:2,4

評価:定期試験70%、小テスト30%

教科書1:標準救急医学第4版、日本救急医学会、医学書院、2010/04

教科書2:救急診療指針改訂第4版、日本救急医学会、へるす出版、2011/04

教科書3:JRC蘇生ガイドライン2015、一般社団法人 日本蘇生協議会、医学書院、2016/02

教科書4:外傷初期診療ガイドライン第3版、へるす出版、2008/10

医療情報学1

科目到達目標: 個人情報保護について理解できる、診療録、電子カルテが参照できる。

科目責任者(所属教室): 近藤 博史(医療情報部)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/6(火)	1	131	著作権とe-learning	近藤 博史	医療情報部	著作権とe-learningを説明できる。	著作権、e-learning, LMS
2	12/13(火)	1	131	医療情報学概説	近藤 博史	医療情報部	医療情報について概説できる。	医療情報
3	12/20(火)	1	131	病院情報システム	近藤 博史	医療情報部	病院情報システムが説明できる。	病院情報システム、部門システム
4	12/27(火)	1	131	画像情報システム	近藤 博史	医療情報部	画像情報システムが説明できる。	画像情報、PACS
5	1/4(水)	1	131	個人情報保護	近藤 博史	医療情報部	個人情報保護の概説が説明できる。	個人情報保護法、ガイドライン
6	1/4(水)	2	131	カルテの記載	近藤 博史	医療情報部	カルテの記載方法が概説できる。	POMR、SOAP
7	1/10(火)	1	131	電子カルテ	近藤 博史	医療情報部	電子カルテ が概説できる。	電子カルテ
8	1/17(火)	1	131	電子カルテの実際	近藤 博史	医療情報部	電子カルテの現状を説明できる。	電子カルテ

教育グランドデザインとの関連: 2

学位授与の方針との関連: 4

評価: 定期試験: 80, 小試験: 10, レポート: 10

その他: ★資料配布にもe-learningを使用しますので、必携PCあるいは図書館等のPCで対応してください。授業中に使うことはしません。

地域医療体験

科目の目的: Student doctorとして医療現場で診療するために、「患者中心の医療」を理解する。

科目到達目標: 地域における医療・福祉・介護の活動とチーム医療を体験し、そこで、「患者中心の医療とはなんだろう?」と自問し続けることができる。

個別目標(2016.7月時点、今後変更あり)

- ・ 患者中心の医療の構造を説明できる(知識)
- ・ 関連付けたものを学生・教員・現場のスタッフに説明できる(スキル)
- ・ 発表会の準備ができる(スキル)
- ・ 患者中心の医療と現場で体験したものの関連性を討議することができる(態度)
- ・ 現場で体験してきたものと患者中心の医療の構造を関連付けることができる(スキル)
- ・ 関連付け、学んできたものを発表することができる(スキル)
- ・ 現場のスタッフとコミュニケーションすることができる(態度)
- ・ Student doctorとしての目標設定ができる(スキル)

科目責任者(所属教室): 谷口 晋一(地域医療教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/28(水)	3~4	131	地域医療体験に関するワークショップ	地域医療学講座教員			
2	10/5(水)	1~3	131	地域医療体験に関するワークショップ	地域医療学講座教員			
		4	131	地域医療体験のオリエンテーション	地域医療学講座教員		地域医療体験全体について注意事項や交通手段について説明します。	
3	10/12(水)	1~4	現地集合 現地解散	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・ 地域医療学講座教員		学外実習を行う。 医療現場のスタッフならびに患者と交流する。	地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
4	10/19(水)	1~4	現地集合 現地解散	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・ 地域医療学講座教員		学外実習を行う。 医療現場のスタッフならびに患者と交流する。	地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
5	10/26(水)	1~4	現地集合 現地解散	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・ 地域医療学講座教員		学外実習を行う。 医療現場のスタッフならびに患者と交流する。	地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
6	11/2(水)	1~4	現地集合 現地解散	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・ 地域医療学講座教員		学外実習を行う。 医療現場のスタッフならびに患者と交流する。	地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
7	11/9(水)	1	131	鹿児島県の離島・北海道の地域医療について	佐々木 紀仁	厚沢部町国民健康保険病院(非常勤講師)	離島で住民を支えるために医師として何が必要かを考える。	離島医療、総合診療
		2~4	131	成果に関するワークショップと総括	地域医療学講座教員			地域包括ケア、救急医療、地域医療、病院・診療所
8	12/5(月)	5	323	地域社会の高齢化に対応できる医療システムの構築	秋下 雅弘	東京大学加齢医学(非常勤講師)	高齢者医療の特徴を理解し、医療システムとして展開する方策を考える。	高齢者医療、老年症候群

教育グランドデザインとの関連: 1, 3, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

評価: 各施設職員による評価、報告会での発表、レポート、さらにeポートフォリオに対する形成的評価、定期試験結果(=今年も実施?)を加味して総合的に判断する。

eポートフォリオに関して: 各医療機関における学び・気づきを要領に沿って、ポートフォリオに入力してもらいます。入力期限は同じ週の金曜日。

教員が手分けして皆さんの体験内容に対して次週の火曜日までにコメントをつけてフィードバック致します。

実習の振り返り会に関して: 本実習に対する学生、参加医療機関からの評価を行うため、11月中に西部医師会館(旧湊山球場横)で県西部の医療スタッフ、年内(鳥取市街、場所未定)に県中・東部の医療スタッフを交えたふりかえり会(意見交換会)を行う予定です(期日は調整中)。

ワークショップ内で参加者を募りますのでよろしくお願いします(各班から1名は必ず参加)。

その他: 実習を担当する医療機関、交通手段等の詳細は追って連絡します。

11/9と12/5の講義について、指定記録シートにレポートを書き(複製不可)、指定日の期限までに学務課設置の回収箱に提出すること。

参考書: 地域医療学テキスト(自治医科大学監修) 医学書院 2009

草場 鉄周: 家庭医療のエッセンス(「ジェネラリスト・マスターズ」シリーズ 7)。カイ書林

藤沼 康樹: 新・総合診療医学—家庭医療学編 第2版。カイ書林

Ian R.McWhinney: マクウィニー家庭医療学 上巻、下巻。ぱーそん書房

定期試験: 12月26日(月)2時限

臨床医学特論1

科目到達目標: 地域社会で求められる医療・福祉・介護の活動、チーム医療の重要性、医療における安全性確保について学ぶ。

科目責任者(所属教室): 谷口 晋一(地域医療教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/28(水)	1	131	大学と地域医療	谷口 晋一	地域医療学	地域医療とその教育について考える。 地域医療に求められる役割と機能および体制等、地域医療のあり方を概説できる。	医学教育、地域医療、生涯学習
2	9/28(水)	2	131	介護保険制度と分野間・施設間連携	金坂 尚子	医療福祉支援センター (非常勤講師)	介護の定義と種類を説明できる。 福祉・介護の分野間ならびに医療施設間連携の必要性と、医師の役割について説明できる。	介護、医療福祉支援、地域連携パス
3	9/29(木)	1	131	へき地医療論	石田 岳史	さいたま市民医療センター内科 (非常勤講師)	地域医療の基礎と実践について理解する。	地域医療、へき地医療、地域包括医療、プライマリケア
4	10/13(木)	1	131	プライマリ・ケアと家庭医療	松下 明	奈義ファミリークリニック (非常勤講師)	家庭医療学の基礎と実践に関して理解する。	地域医療、家庭医療学、地域包括医療、プライマリケア
5	10/14(金)	5	323	地域医療の現状と課題	中川 正久	島根県病院事業管理者 (非常勤講師)		
6	10/20(木)	1	131	医療安全管理	大東 美佐子	看護部 (非常勤講師)	インシデント、医療事故に関する基本概念を理解する。 病院内で医療事故を防ぐための危機管理の方法を理解する。	医療事故、ヒューマンエラー、インシデント、危機管理
7	10/25(火)	1	131	矯正施設の医療について」～刑務所や少年施設における医療の役割と課題～	佐方 雅典	広島矯正管区長 (非常勤講師)		
8	11/28(月)	5	323	地域医療の実践に基づいた臨床研究 (practice based research)	井上 和男	帝京大学地域医療学講座 (非常勤講師)	practice based researchの実践例をレビューし、それを通じて本研究手法の理念と実際を理解する。	practice based research、地域医療、臨床研究
9	12/1(木)	5	421	地域医療と医師会活動	野坂 美仁	鳥取県西部医師会会長 (非常勤講師)	鳥取県西部における医療の現況について理解する。 在宅医療を概説できる。	医療圏、地域医療、診療所、在宅医療、医師会

教育グランドデザインとの関連: 1, 3, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

評価: レポート内容に対する評価や出席状況に試験結果を加味して、総合的に判断する。

毎回の講義について、指定記録シートにレポートを書き(複製不可)、指定日の期限までに学務課設置の回収箱に提出すること。

なお、外部講師の都合で変更、休講の場合あり。

定期試験: 12月26日(月)2時限

次の講師による講義内容から出題する: 谷口、金坂、石田、松下、中川、井上、野坂